



学校だより

あいかわ

鈴鹿市立合川小学校

No. 22

令和6年1月24日

8の字なわとび始めの会

1がつ11にち（木）の業間休みに体育館で8の字なわとび始めの会を行いました。体育委員が説明した後に6年生が見本を見せると、下の学年はその上手さに驚いていました。みんなで一緒に数を数え、集中して見学していたと思います。6年生の姿に影響を受けたのか、その後の体育の時間や休み時間に頑張って練習している下級生の姿がありました。8の字なわとびでは、回数の更新も大切ですが、それ以上に友だちに声を掛け合ったり、苦手な子を支えたりするなど、チームワークを大切にしてほしいと思います。取組が終わった後に、クラスの団結力が上がっていることを期待しています。



毎日の掃除を頑張っています

合川小学校の児童は、毎日の掃除をきちんと行うことができます。どの学年も掃除の時間に最後まで丁寧に掃除をしています。3学期の始業式に、校長から辰年にちなんで3つの「たつ」について話をしました。「達成」「上達」「役に立つ」のうち、「役に立つ」では、掃除や当番、係の仕事をしつかりとして、人の役に立つように意識して行動することを伝えましたが、しっかりと「役に立つ」行動ができていると思います。

4月から子どもたちの様子を見てきましたが、自分の役割や人が躊躇してしまいそうな大変なことを、進んでできる合川小学校の子どもたちは素晴らしいと感じます。



1・2年生 複式学級の試行(授業)について

7月の学校だよりでお知らせいたしましたように、来年度の新2・3年生（現1・2年生）は、児童数が合わせて16名以下であるため、複式学級になります。複式学級には様々な授業形態があり、2年生と3年生が同じ内容（教材）で学習する「学年合同授業」や、2年生と3年生が2つの教室に分かれ、それぞれに教師が1人ずつ付いて授業を行う「単式授業」、同じ教室内で1人の教師が別々の内容を同時に教える「わたり授業」があります。

12月に、令和8年度に学校再編成を行うことが正式に決定しましたが、合川小学校では、複式学級の設置が2年間の限定的なものであることや、「新しい学校」では通常の学年に戻ることを鑑み、複式学級においても、できる限り通常の授業形態を実施していくことをめざしています。現在、どの教科をどの授業形態で行っていくかは検討中ですが、できる限り「わたり授業」を減らせるよう、教育委員会とも協議を行っております。しかしながら、現段階では来年度、「わたり授業」の実施の有無については未定の状態です。

そこで、新2・3年生（現1・2年生）におきましては、今の段階から「わたり授業」に慣れておくことや、複式学級の生活を体験しておくことを目的として、複式学級の試行期間を設けたいと思います。具体的には、算数の単元のうち、2単元を複式授業で行います。なお、児童にとって初めての経験ですので、現1・2年生の担任が2名体制で授業を行い、1名が直接指導を行い、もう1名が間接指導時の支援を行います。また、学級活動も「学年合同授業」として2時間程度実施する予定です。

保護者の皆様には、複式学級の設置に伴い、色々とお心配をおかけいたしますが、複式学級になっても通常の学級と変わらない学力の保障と生活力の育成を行ってまいりますので、ご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

【複式授業（わたり）の実施について】

（教科）算数

（場所）2年生教室 ※2年生教室に1年生の児童数分、机といすを用意します。

	にちじ 日時	1ねんせいたんげん 1年生単元	2ねんせいたんげん 2年生単元	じゅぎょうじすう 授業時数	じゅぎょうしや 授業者
ぜんき 前期	がつ にち がつ にち 2月1日～2月7日	たしざんとひきざん	たし算とひき算	5じかん 5時間	（主）伊東 （支援）三本松
こうき 後期	がつ にち がつ にち 2月28日～3月5日	かたちづくり	はこのかたち	5じかん 5時間	（主）三本松 （支援）伊東

なお、複式授業の試行中は、教職員が参観し指導内容や指導方法についての協議を行います。また、鈴鹿市教育委員会教育指導課からも指導主事が参観し、児童にとってよりよい授業内容となるよう研修を行います。